

### セット内容

■ ラベル×1 ■ 取扱説明書(本紙)×1  
 ■ ガードレール×3 ■ トミカ×1  
 ■ 坂曲どうろ L×1 ■ ストッパー×1  
 ■ 坂曲どうろ R×3 ■ 曲線どうろ×1  
 ■ 坂直どうろ×1 ■ 直線どうろ×1  
 ■ 1段橋脚×2 ■ 2段橋脚×2  
 ■ 3段橋脚×1 ■ 4段橋脚×3  
 ■ 8段橋脚×1 ■ ジャンプどうろ×1 ■ 十字どうろ×1

ホンダ S660  
 トミカ×1

### パーツの特徴

**坂どうろパーツ(傾斜があるどうろ)**  
 1本につき1段橋脚分の傾斜がつけます。

**坂直どうろ**  
 1段分

**坂曲どうろ L・R**  
 1段分

**坂直どうろ**  
 1段分

**特別などうろパーツ**  
 ● 急坂どうろ  
 1本につき8段橋脚分の傾斜がつけます。

● ジャンプどうろ  
 1本につき3段橋脚分の傾斜がつけます。

**ガードレール**  
 トミカの飛び出しを防止します。急坂どうろ・3段スロープ等、勢いがつくどうろの後の坂曲どうろ・曲線どうろに取り付けます。

※裏面にL・Rと進行方向を示す刻印があります。  
 ※裏面に進行方向を示す刻印があります。

### 橋脚(1.2.3.4.8段)

傾斜のあるどうろでできる高さの違いを、どうろの下に橋脚を置くことによって調節します。橋脚は積み重ねて高くすることができます。また、1~4段を積み重ねることで、5段(2段+3段など)、7段(3段+4段など)などを作ることができます。

※天面に1.2.3.4.8の刻印があります。

### パーツの組み方

**平らなどうろ**  
 どうろの端の凹凸を合わせます。

**坂曲どうろ**  
 どうろ裏面の凹と橋脚の凸を合わせます。

**橋脚**  
 上下に重ねることができます。

※「どうろ」と「どうろ」の接合は緩くなっております。不良ではございません。「橋脚」と「どうろ」はしっかり接合されます。

### レイアウト1の組み立て方

レイアウトサイズ  
 約W800×H155×D420mm

1 図のように直線駐車場から順にパーツを組み立ててください。

**2** 坂曲どうろ R  
 2段橋脚

**3** 坂曲どうろ R  
 1段橋脚  
 2段橋脚

**4** 坂曲どうろ R  
 4段橋脚

**5** ジャンプどうろ  
 3段橋脚  
 4段橋脚

**6** 坂曲どうろ L  
 8段橋脚

**7** 急坂どうろ  
 曲線どうろ  
 直線どうろ  
 十字どうろ

### 完成

ガードレールとストッパーを図のように取り付けて、完成です。

ラベルは図やパッケージを参考に、番号をよく見て貼ってください。

次は4段橋脚を1つ加えてレイアウト2にチャレンジしてみよう。